

平成24年度岐阜県における児童生徒の学習状況調査 実施概要

1 調査の目的

全県的な児童生徒の学習状況及び学習に対する意識等を把握・分析し、県教育委員会及び各市町村教育委員会の教育施策の改善を図るとともに、各児童生徒の学力が確実に向上するよう各学校における指導の改善に役立てる。

2 調査の方法

(1) 期日 平成25年1月15日(火)～1月18日(金)の期間
(各学校において日程及び実施時刻を定めて実施)

(2) 対象 ・県内の公立及び国立大学法人の全ての小・中学校(小・中学校に準ずる教育課程で学習している児童生徒が在籍する県内の特別支援学校の小学部、中学部を含む)

・参加校 : 小学校 376校、中学校 189校

・実施児童生徒数 : 小学校 第4学年 19,635人、第5学年 19,735人
中学校 第2学年 19,173人

3 調査内容

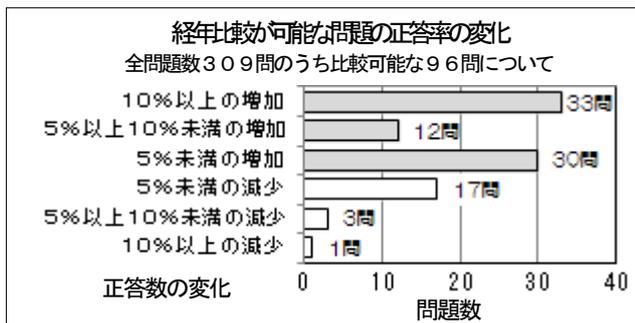
		ペーパーテスト		児童生徒質問紙調査	学校質問紙調査
対象	教科	小学校第4・5学年	中学校第2学年	小学校第4・5学年 中学校第2学年	小学校、中学校
		国語、社会、算数、理科	国語、社会、数学、理科、英語		
調査内容・方法		学習指導要領に示す内容のうち、ペーパーテストで調査を行うことが適当なものについて、「基礎的・基本的な知識・技能」や「知識・技能を活用する思考力・判断力・表現力」をみる問題を出題し児童生徒の学習状況を調査した。		児童生徒の各教科の授業における意識や家庭学習への取組状況、家庭での保護者とのコミュニケーションの状況等をアンケート形式で調査した。	各学校における指導方法に関する取組等をアンケート形式で調査した。

結果概要と分析

結果の概要	分析
<p>○過去の本調査問題のうち、今回の調査問題の正答率と経年比較が可能な問題の約8割は、正答率が増加しています。</p> <p>△設問ごとの平均正答率は全体的に高いものの、5割前後にとどまっている問題もあり、課題となる力が見られます。</p> <p>○「授業が分かる」と回答している児童生徒が8割を超えています。</p> <p>△「自分から進んで勉強しようとする気持ちがある」「勉強が好き」と回答している児童生徒の割合は平成19年度の本調査以降、増加が見られません。</p>	<p>各学校における基礎学力定着のための、①～③の取組に、一定の成果があったと考えられます。</p> <p>①学習状況を分析し指導改善を行ってきた。</p> <p>②習熟度別少人数指導等、学習状況に応じた指導を充実させてきた。</p> <p>③家庭と連携して、学習習慣や生活習慣の定着を図ることに努めてきた。</p> <p>児童生徒が学習内容に興味・関心を高め、主体的に学んで「分かった」と実感できるよう、教材研究を一層充実させ、指導改善を進めることが必要です。</p>

ペーパーテストの結果概要

□過去の学習状況調査（直近の平成22年度又は平成20年度）問題のうち、今回の問題の正答率と経年比較が可能な問題※について正答率を比較したところ、約8割は正答率が増加しています。



＜正答率の増加が顕著な具体事例＞

※正答率が比較可能な問題とは、同一問題であるとは限りません。

国語	<ul style="list-style-type: none"> 互いの立場や意図をはっきりさせながら、根拠を明確にし、筋道を立てて話す力（小5） 	<p>みさきさんは、せんたく道具が①から②にか変わったことにより、人々の生活はどのように変わったのかを考えました。□の（ ）にあてはまることばを書きましょう。</p> <p>作業がとてもし楽になり、短い（ ）ですむようになったため、たいへん便利になった。</p>	<p>司会者 「声をかけること」の他に意見はありませんか。Cさん わたしは、友達のことを「ネットゲーム」や「呼び捨て」で呼ばないようにするよと思います。人によっては呼び方を変えず、同じように呼ぶことが、みんなのことを思いやることになると思うからです。どうですか</p> <p>ウイ ア 最初に賛成が反対を明らかにしながら話している。ア 聞いている人にくり返し問いかけながら話している。エ 自分が経験した順序にしたがって話している。</p>
社会	<ul style="list-style-type: none"> 生活の変化や向上に尽くした先人についての知識・理解（小4） 	<p>次計算を下さい。 $(5x+y) - 3(x-2y)$</p>	<p>Cさんの話し方のよい点として正しいものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を□の中に書きましょう。</p>
算数数学	<ul style="list-style-type: none"> 分配法則を使って多項式に数をかける計算をする技能（中2） 	<p>数学中2 H22 64.0%→H24 80.1%</p>	<p>この会話で成立するように、（ ）の中に入れるのに最も適切なものを、ア～エの中から一つずつ選び、その符号を書きなさい。</p> <p>A: Nice to meet you. I'm Mike. B: Hi, Mike. I'm Kentaro Tanaka. A: () B: Kentaro. Kentaro Tanaka. A: Oh, OK. Nice to meet you, Kentaro. ア Thank you. イ Pardon? ウ No, I don't. エ Here you are.</p>
理科	<ul style="list-style-type: none"> 水の流量と流水の働きの関係を調べる実験を計画する力（小5） 	<p>図3</p>	<p>国語小5 H22 47.5%→H24 80.9%</p>
英語	<ul style="list-style-type: none"> 相手の話が聞こえなかったときに聞き返す表現の知識・理解（中2） 	<p>はる子さんの考えを確かめるためには、図4のどの実験とどの実験をくらべたらよいですか。図4のア～ウの中から2つ選び、その記号を□に書きましょう。</p> <p>図4</p>	<p>英語中2 H22 40.5%→H24 86.4%</p>

■設問ごとの平均正答率は全体的に高いものの、5割前後にとどまっている問題もあり、課題となる力が見られます。

＜おむね身に付いている力と課題となる力の具体事例＞ ○：おむね身に付いている力 ●：課題となる力

国語	<ul style="list-style-type: none"> ○ 目的に応じて、文章の要旨を捉え、文章の構成や展開などを理解する力、話し手の意図を捉えて聞く力や論理的な構成・展開に注意して聞く力 ● 記述式で解答することや条件・目的を踏まえて書く力、複数の文章などから必要な情報を集め自分の考えをまとめる力
社会	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の人々の諸活動などの社会生活についての知識・理解、広い視野から見た我が国の国土や歴史についての知識・理解、地図を活用する力 ● 社会的現象の意味や意義を解釈する力、各種の資料を活用して考えを深めていく力、多面的・多角的に考察する力
算数数学	<ul style="list-style-type: none"> ○ 四則計算や文字を含む式の計算などの基礎的な計算技能、面積や角の大きさを求めるなどの技能、十進位取り記数法や数の相対的な大きさの理解 ● 乗法や除法の意味理解、割合の意味理解、数学的な結果を事象に即して解釈し、成り立つ事柄を判断し、その理由を数学的な表現を用いて説明する力
理科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生物が育つ過程に関する知識・理解や、発芽や消化に関する実験を計画する力、顕微鏡観察や気温測定の実験 ● 学んだ知識、技能を日常生活に当てはめて用いたり、学んだ知識、技能を活用して観察、実験の結果を分析し解釈したりする力
英語	<ul style="list-style-type: none"> ○ 具体的な内容や概要・要点を聞き取ったり読み取ったりする力、場面に応じた適切な言語材料の使い方についての知識・理解 ● 適切な語彙や文の構造を用いて英文を書く力、読み取った内容に対する自分の考えとその理由を英語で書く力